

平成29年度「学校支援センター運営推進状況調査」結果について

義務教育課

平成29年6月現在

(調査対象:市町村立小学校306校・中学校160校・特別支援学校3校 計469校)

1 学校支援センター設置状況 (平成29年度現状)

	場所あり		機能のみあり		設置なし	
	学校数	割合	学校数	割合	学校数	割合
平成19年度	223	42.9%	296	56.9%	1	0.2%
平成20年度	201	39.0%	314	61.0%	0	0.0%
平成21年度	210	40.9%	303	59.1%	0	0.0%
平成22年度	203	39.6%	310	60.4%	0	0.0%
平成23年度	197	39.1%	308	60.9%	0	0.0%
平成24年度	191	38.3%	308	61.7%	0	0.0%
平成25年度	210	42.6%	283	57.4%	0	0.0%
平成26年度	210	42.9%	280	57.1%	0	0.0%
平成27年度	205	42.6%	276	57.4%	0	0.0%
平成28年度	202	42.7%	271	57.3%	0	0.0%
平成29年度	195	41.6%	274	58.4%	0	0.0%

2 学校支援センターの現状 (平成29年度現状)

	小学校	割合	中学校 特別支援学校	割合	計(学校数)	割合(昨年度比)	
	十分機能している	76	24.8%	19	11.7%	95	20.3%
機能している	218	71.2%	115	70.6%	333	71.0%	(+0.2%)
あまり機能していない	12	3.9%	25	15.3%	37	7.9%	(-2.0%)
ほとんど機能していない	0	0.0%	4	2.5%	4	0.9%	(±0%)

3 コーディネータ等が位置付けられている学校 (平成29年度現状)

	小学校	中学校	学校数	割合
	平成18年度			121
平成19年度			100	19.2%
平成20年度			152	29.7%
平成21年度			184	35.9%
平成23年度			130	25.7%
平成24年度			177	35.4%
平成25年度			206	41.8%
平成26年度			202	41.2%
平成27年度	138	59	197	41.0%
平成28年度	143	61	204	43.1%
平成29年度	139	64	203	43.3%

<コーディネータ等が位置付けられていない理由(複数回答)>

理 由	小学校	中学校 特別支援学校	学校数
連携推進担当者で十分対応できている	121	75	196
適任者がいない	33	11	44
頼める窓口(ルート)がない	10	13	23

4 学校支援ボランティアとの意見交換の回数

	年1回	年2回	年3回	年4回	実施なし
小学校	65	76	43	64	58
中学校 特別支援学校	25	41	15	21	61

5 年間指導計画へ位置付けられている学校(平成29年度現状)

	小学校数	割合	中学校 特別支援学校	割合	計(学校数)	割合
平成29年度	292	95.4%	132	80.9%	424	90.4%

6 学校支援センターへの期待(児童生徒に関する効果) (複数回答)

理 由	学校数
学習意欲が高まる	186
きめ細やかな学習指導が受けられる	135
専門的な知識や技能の向上が図れる	293
地域の方や高齢者との触れ合いを通して社会性が育つ	318

7 学校支援センターへの期待(学校運営に関する効果) (複数回答)

理 由	学校数
安全管理の一助となる	149
校内の環境整備や環境美化に役立つ	80
保護者や地域の方の学校理解が深まる	340
地域の方々の知識や技能を生かした授業が展開できる	341
校務の効率化が図れる	26

8 更なる充実への取組 (平成29年度現状)

	小学校	割合	中学校 特別支援学校	割合	計(学校数)	割合
一層充実させたい	229	74.8%	99	60.7%	328	69.9%
現状のままでよい	77	25.2%	64	39.3%	141	30.1%

<一層充実させたいを選んだ理由(複数回答)>

理 由	学校数
地域連携の意義効果について、職員が話し合う機会を持つ	91
年間の学習計画に地域の教育力を生かした学習を位置付ける	107
地域の教育力を生かした活動の関係資料を保管する場所を設ける	19
コーディネーター等を位置付ける	60
学校関係者とボランティア等との意見交換を定期的に行う	56
学校の要望に合う人材を見つけるための体制づくりを行う	164
学校の支援活動に関する情報提供に努める	72
学校支援センターを運営していく上で必要な経費を予算化する	14
児童生徒が地域行事や公民館事業等へ参加できるよう働きかける	41

<現状のままでよいを選んだ理由(複数回答)>

理 由	学校数
現状でも十分充実している	96
コーディネーターやボランティアリーダー等の人材確保が難しい	29
現在の活動の維持で手一杯で、充実を図る余裕がない	17

9 授業や部活動指導等における地域の人材の活用状況(平成29年度現状)

	小学校数	割合	中学校・特別支援学校数	割合	計(学校数)	割合
平成29年度	305	99.7%	161	98.8%	466	99.4%

10 ボランティア活動の内容(平成28年度実績)

<主に授業における活動>(学校数)

	国語	社会	算数・数学	理科	生活	音楽	図工・美術
小学校	125	127	52	30	240	72	39
中学校 特別支援学校	26	8	5	4	2	17	14
	技術	家庭	体育・保健体育	外国語・外国語活動	道徳	総合的な学習の時間	特別活動
小学校	0	166	94	14	23	259	106
中学校 特別支援学校	8	52	36	3	1	111	41

<主に授業以外における活動>(学校数)

	あいさつ運動	読み聞かせ 図書館整備	放課後補充指導	部活動指導	環境整備	学校行事 (遠足・旅行等)	安全パトロール
小学校	109	293	91	8	172	152	280
中学校 特別支援学校	61	24	30	126	87	38	118

11 ボランティア活動にかかわった方の人数(平成28年度実績)

	主に授業における活動		主に授業以外における活動		総数	
	実質人数	のべ人数	実質人数	のべ人数	実質人数	のべ人数
小学校	13,387	51,336	58,825	673,759	72,212	725,095
中学校 特別支援学校	2,547	6,899	20,449	51,260	22,996	58,159
合計 (昨年度比)	15,934 (-742)	58,235 (+12,705)	79,274 (-1,285)	725,019 (+14,758)	95,208 (-2,027)	783,254 (+27,463)

<主に授業以外における活動の内訳>

	あいさつ運動		読み聞かせ・図書館整備		放課後補充指導	
	実質人数	のべ人数	実質人数	のべ人数	実質人数	のべ人数
小学校	2,653	20,648	5,293	47,096	1,353	17,801
中学校 特別支援学校	6,426	11,972	207	1,425	299	2,361
合計 (昨年度比)	9,079 (+573)	32,620 (-10,356)	5,500 (-13)	48,521 (-3,037)	1,652 (-112)	20,162 (-1,484)
	部活指導		環境整備		学校行事(遠足・旅行等)	
	実質人数	のべ人数	実質人数	のべ人数	実質人数	のべ人数
小学校	25	288	11,338	17,443	2,044	2,895
中学校 特別支援学校	440	12,887	4,911	6,244	819	920
合計 (昨年度比)	465 (-32)	13,175 (-584)	16,249 (+383)	23,687 (+272)	2,863 (-1,089)	3,815 (-1,778)
	安全パトロール		その他			
	実質人数	のべ人数	実質人数	のべ人数		
小学校	33,395	555,571	2,724	12,017		
中学校 特別支援学校	6,953	14,607	394	844		
合計 (昨年度比)	40,348 (-1,062)	570,178 (+25,876)	3,118 (-43)	12,861 (+3,685)		

12 児童生徒の地域活動への参加

	伝統的行事	スポーツ・ 体育的行事	文化的行事	青少年健全育成事 業	環境整備行事
小学校	81	179	178	67	50
中学校 特別支援学校	44	93	107	57	61

13 参加した地域活動への関わり方

	一般参加	ステージ発表等	運営協力
小学校	201	202	59
中学校 特別支援学校	109	114	99

参考 全校児童生徒数

	50人以下	51～100人	101～300人	301～600人	600人以上
小学校	16	31	100	132	27
中学校	10	12	51	72	15
特別支援学校	0	2	1	0	0